

令和2年8月5日

議員 各位

桑名市議会議長

伊藤 真人

下記のとおり、記者クラブへの投げ込み資料をお知らせします。(2件)

桑名市政記者クラブ資料

表 題 (テーマ)	第 26 回桑名市新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催しました		
日 時 (時期)	令和2年8月4日(火)午後4時30分～午後5時15分		
場 所	桑名市役所 3階第2会議室		
内 容 (特記事項)	別紙のとおり		
担当課係名 担 当 者 電 話 番 号	防災・危機管理課 防災企画・管理係 0594-24-1397(内線397) 保健医療課 管理係 0594-24-1195(内線195)	広報担当者 氏 名 電 話 番 号	防災・危機管理課 課長 保健医療課 課長
記者会見の 有 ・ 無	存 (無)		
提 出 日	令和2年8月5日(水)		

第 26 回 桑名市新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催しました

会議概要

1. 現状の報告及び今後の対応方針について

(事務局)

- ・昨日(8月3日)、三重県が独自に「三重県新型コロナウイルス『緊急警戒宣言』」を発表した。内容は、都市部を中心に感染が急速に再拡大し、県内でも7月31日以降、連日2桁を超える新規感染者の発生が続くなど、予断を許さない状況にあるとして、「三重県新型コロナウイルス『緊急警戒宣言』」を行い、オール三重で対策に取り組んでいくというものである。
- ・具体的には、「1. 移動に関する感染防止対策について」として、県民の皆様には、感染者が急増しているエリアにおいて、感染防止対策が不十分な場所の利用自粛や、感染者が急増している地域にお勤めの方について、繁華街への訪問の自粛要請のほか、感染防止対策の徹底をお願いしている。また、県外にお住まいの皆様には、帰省の時期を迎え、感染者が急増しているエリアにお住まいやお勤めの方には、今一度その必要性を考えていただきたい、といった内容となっている。
- ・また、「2. 感染防止対策と社会経済活動の両立について」として、県内事業者や高等教育機関の皆様へとして感染防止対策の徹底を求めており、1・2とも、その期間は8月3日から8月16日までとなっている。
- ・このほか、三重県が実施する緊急対策として、「医療提供体制について」「飲食店等における感染防止対策の徹底について」「愛知県、岐阜県、名古屋市との連携」が挙げられている。
- ・桑名市では、この三重県の「緊急警戒宣言」及び、8月2日に、三重県と四日市市と共同で発出した「新型コロナウイルス感染拡大防止 三重県・四日市市・桑名市 共同メッセージ」を踏まえ、本日付で新たに市長メッセージを発出することとする。
- ・メッセージの内容は、桑名市から愛知県には約1万5千人の方が通勤・通学されており、また、約4千人の方が愛知県から桑名市へ通勤されている。これらの事実を前提に、市民、事業者、医療従事者の皆様に対し、改めてウイルスを“持ち込まない”“伝播させない”“拡散させない”よう感染予防・感染拡大防止対策を徹底いただくようお願いするものである。

(市長公室)

- ・「三重県新型コロナウイルス『緊急警戒宣言』」の発出を受け、職員に対しても日常生活における慎重な行動と、体温測定などによる体調管理や、マスクの着用、手洗いなどの感染防止対策の徹底に努めるよう、改めて通知することとした。

2. その他

- ・次回対策本部会議 状況に応じて適宜開催

桑名市政記者クラブ資料

表 題 (テーマ)	新型コロナウイルス感染症に関する市長メッセージ		
日 時 (時期)	令和2年8月4日(火)		
場 所			
内 容 (特記事項)	<p>「新型コロナウイルス感染拡大防止 三重県・四日市市・桑名市 共同メッセージ」(8月2日)及び「三重県新型コロナウイルス『緊急警戒宣言』」(8月3日)を踏まえ、市長メッセージを別紙のとおり発表しました。</p>		
担当課係名 担 当 者 電 話 番 号	防災・危機管理課 防災企画・管理係 0594-24-1397(内線397) 保健医療課 管理係 0594-24-1195(内線195)	広報担当者 氏 名 電 話 番 号	防災・危機管理課 課長 保健医療課 課長
記者会見の 有 ・ 無	存 (無)		
提 出 日	令和2年8月4日(火)		

新型コロナウイルス感染症に関する市長メッセージ

桑名市長の伊藤徳宇です。7月後半以降、県内の新型コロナウイルス感染者が急増し、連日最多感染者数を更新するという状況になっています。

これらの感染経路をたどると、その多くが愛知県、特に名古屋市由来とされており、ある意味当然のことかもしれませんが、愛知県と生活圏を共有する桑名市や四日市市において、特に多くの感染者が発生しています。

こうした事態を受け、先日（8月2日）、三重県知事の呼びかけで、四日市市長とともに、「新型コロナウイルス感染拡大防止 三重県・四日市市・桑名市 共同メッセージ」を発出し、県民、とりわけ桑名市と四日市市の市民、事業者の方々に感染予防、感染拡大防止対策の徹底を呼びかけました。

さらに昨日（8月3日）、県は「三重県新型コロナウイルス『緊急警戒宣言』」を発出し、8月16日を期限とする、さらなる対策の徹底を県内に求めました。

今がこの感染拡大をくい止める正念場ですが、桑名市から愛知県に通勤・通学されている方は1万5千人に及び、逆に愛知県から桑名市に通勤されている方も4千人程度おられます。互いの往来・交流を止めようとする対策は現実的ではありません。

この桑名市が置かれている事実を前提に、市民、事業者、医療従事者のみなさまにおかれましては、改めて次の事項を遵守・ご協力いただき、ウイルスを“持ち込まない”“伝播させない”“拡散させない”感染予防・感染拡大防止対策を徹底いただきますようお願いいたします。

- ウイルスを持ち込まないため、愛知県、とりわけ名古屋市に通勤、通学されている方には感染予防対策の徹底をお願いします。特に繁華街での飲み会や会食など、飛沫を伴う活動は厳に慎んでください。そして職場などから帰ってきたら、きちんと検温・消毒するなど、家庭内での感染防止対策も徹底してください。
- 大学生など若い世代において、感染に気付かずにご家族やご友人に感染を広げている例が多く発生しています。感染拡大地域への不要不急の訪問を避けるなど、日常生活における慎重な行動と感染防止対策を徹底してください。
- 感染を伝播させない予防策が極めて重要です。感染を疑う症状に気付いたら必ず活動を自粛し、万一、感染した場合は保健所の調査に真摯に協力して感染拡大を防いでください。
- 事業者みなさまには、きちんと国や県、業界のガイドラインを遵守して感染防止対策を徹底してください。また、QRコードとLINE(ライン)を活用し、お客様に感染者の店舗での発生を通知するシステムを県が8月中に運用を開始するとしているので、稼働の際には活用を徹底し、感染拡大防止に協力してください。
※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。
- 感染者の居住地や勤務先を特定しようとしたり、伝聞情報をSNSに書き込んでデマを誘発したり、感染者やその家族などを誹謗・中傷するような行動は決して許されません。どんなに注意していてもウイルス感染は完全に防げるものではありません。憎むべきはウイルスであって人ではないということを肝に命じていただくようお願いいたします。
- 市内で感染者が急増し、医療従事者のみなさまには多大なご負担をおかけしています。日々頑張っていただいているみなさまの助けとなるよう、県と連携して医療体制をより一層整えてまいりますので、今を耐えていただきますようお願いいたします。

令和2年8月4日

桑名市長 **伊藤徳宇**